

ドル円、109円台半ばまで下落

GLOBAL MARKETS RESEARCH

アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 3(2021)年 4 月 7 日

前営業日の市況

ドル円相場は 110.20 で寄り付いた。東京時間は、5 日に見られたリスク選好のドル売りが一服。ドル円は幾分上昇するも、午場にかけても株価の下げが続くなど、リスク調整的な円買いから、ドル円は朝方の水準に押された。その後、休暇明けの欧州勢参入後は、欧州株の上昇に連れて、クロス円主導でドル円も高値 110.55 まで上昇。もっとも、米国時間に入ると、前日に民主党のマンチン上院議員が法人税引き上げを伴う形でのインフラ投資計画は支持しないと表明したことが材料視され、米追加経済対策への期待が後退。早期米利上げ期待も時期尚早との見方が強まり、米長期金利は 1.65% 台まで低下した。為替市場ではドル売りが優勢となり、ドル円は 109.67 まで続落し、109.74 で引けている。

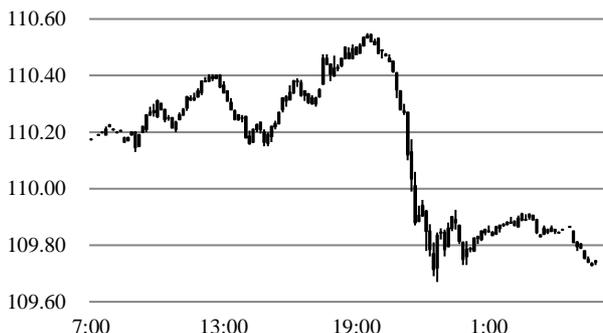
本日のポイント

6 日の G10 通貨の対ドル相場騰落率をみると、年初から売られていた円やユーロ、スイスフラン、スウェーデンクローナが買われた一方、年初から買われていた英ポンドやカナダドルが売られている。年初からのトレンドが転換点を迎えている可能性がある。折しも、先週 30 日時点での投機筋による円売りポジションは 2019 年 5 月以来の規模に拡大していることが確認された。特段材料のない東京時間日中は調整局面継続、ドル円は下値を模索しよう。(平松)

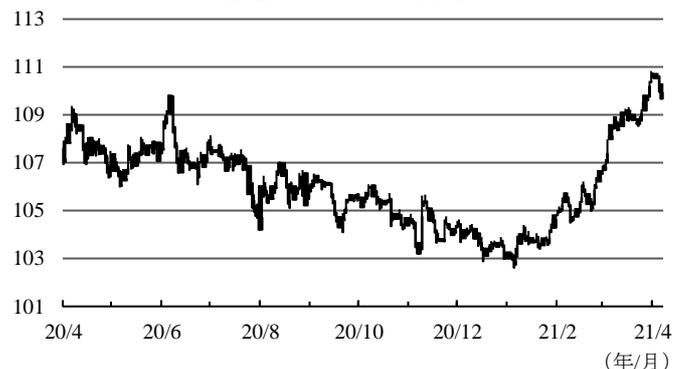
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
109.20~110.20	1.1820~1.1920	129.70~130.90

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	110.20	110.55	109.67	109.74
EUR/USD	1.1818	1.1878	1.1795	1.1876
EUR/JPY	130.19	130.56	129.83	130.37
GBP/USD	1.3905	1.3919	1.3802	1.3825

	終値	(前日比)
日経平均	29,696.63	- 392.62
ユーロストック 50	3,970.42	+ 24.46
FTSE100	6,823.55	+ 86.25
ダウ工業	33,430.24	- 96.95
ナスダック	13,698.38	- 7.21
上海総合指数	3,482.97	- 1.42
CRB 商品指数	185.84	+ 1.76
WTI 原油先物	59.33	+ 0.68
金先物	1,743.00	+ 14.20
VIX 指数	18.12	+ 0.21

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.115 %	0.003 %	0.113 %	-0.007 %
独国債	-0.701 %	0.007 %	-0.316 %	0.012 %
米国債	0.158 %	-0.009 %	1.658 %	-0.044 %
英国債	0.075 %	-0.001 %	0.797 %	0.002 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.010 %	+ 0.000 %
ユーロ円金利先物	100.065 p	+ 0.010 p
円-LIBOR6 ヲ月	-0.04383 %	+ 0.00100 %
円-TIBOR6 ヲ月	0.12636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	休場	-
米国 TB3 ヲ月	0.0152 %	+ 0.0000 %
USD-LIBOR6 ヲ月	0.20100 %	- 0.00025 %
EURIBOR6 ヲ月	-0.51700 %	- 0.00500 %
GBP-LIBOR6 ヲ月	0.11438 %	+ 0.00200 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 4月5日

※OPEN は日本時間午前9時、CLOSE は日本時間翌日午前7時。(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	家計調査消費支出(前年比、2月)	▲5.0%	▲6.6%
18:00	ユ	失業率(2月)	8.1%	8.3%
23:00	米	求人労働異動調査(2月・万人)	690.0	736.7

時刻	地域	イベント
12:35	日	30年債入札
13:30	豪	RBA 理事会(政策金利発表)

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
14:00	日	景気一致指数(2月速報)	89.0	90.3
14:00	日	景気先行指数(2月速報)	99.7	98.5
21:30	米	貿易収支(2月・億ドル)	▲705	▲682
4:00	米	消費者信用残高(2月・億ドル)	28.00	▲13.15

時刻	地域	イベント
22:00	米	シカゴ連銀エバンズ総裁討論会
0:00	米	ダラス連銀カブラン総裁討論会
1:00	米	リッチモンド連銀バーキン総裁討論会
2:00	米	サンフランシスコ連銀デイリー総裁討論会
3:00	米	FOMC 議事要旨(3/16, 17分)
		G20 財務相・中央銀行総裁会議

照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ
シニアアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店のみ適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。